

医療機関・薬局をサポートするための情報提供ツール

医療機関・保険薬局向けに、ジェネリック医薬品の処方（調剤）割合、地域における医療機関（保険薬局）の処方（調剤）割合の立ち位置、医療機関（保険薬局）におけるジェネリック医薬品数量割合向上に寄与する上位 10 医薬品など、個別の医療機関・保険薬局の情報を掲載したツールを作成しています。

医療機関・保険薬局への情報提供を平成 28 年度より実施しており、令和元年度においては、医療機関への訪問 163 件、保険薬局への訪問を 134 件実施しております。（令和元年 12 月末時点）医療機関や保険薬局からは、「思ったより使用割合が低かった。今後のジェネリック医薬品を採用する参考としたい」、「院内で協議し処方せんの「ジェネリック変更不可」へのチェックをしない方針としたい」といったお声を頂戴しております。

加えて、協会けんぽ加入者の対象月に係るレセプトを活用し、医療機関・保険薬局のジェネリック医薬品の採用を支援するため、都道府県ごとの医薬品の処方実績を見える化した「医薬品実績リスト」も情報提供をいたします。

参考：「ジェネリック医薬品に関するお知らせ（院内版）」の見本（表面）

5. 貴医療機関における後発品数量割合向上に寄与する上位10医薬品

後発品数量割合向上に寄与する上位10医薬品をお知らせします。
 国目標80%に達していない医薬品は、特に後発品の使用促進にご協力をお願いします。

品名	数量	数量割合	数量割合	数量割合	数量割合	数量割合	数量割合	数量割合	数量割合
トリスチン	3,872	0.0%	0.0%	40.4%	58.0%	0.0%	0.0%	70.6%	16.9%
ニボルマブ	3,427	0.0%	0.0%	40.4%	58.0%	0.0%	0.0%	70.6%	16.9%
オシロキサニン	2,058	0.0%	0.0%	40.4%	58.0%	0.0%	0.0%	70.6%	16.9%
コトナール	1,761	0.0%	0.0%	40.4%	58.0%	0.0%	0.0%	70.6%	16.9%
オシロキサニン	1,383	0.0%	0.0%	40.4%	58.0%	0.0%	0.0%	70.6%	16.9%
オシロキサニン	1,232	0.0%	0.0%	40.4%	58.0%	0.0%	0.0%	70.6%	16.9%
オシロキサニン	1,190	0.0%	0.0%	40.4%	58.0%	0.0%	0.0%	70.6%	16.9%
オシロキサニン	1,163	0.0%	0.0%	40.4%	58.0%	0.0%	0.0%	70.6%	16.9%
オシロキサニン	1,071	0.0%	0.0%	40.4%	58.0%	0.0%	0.0%	70.6%	16.9%
オシロキサニン	889	0.0%	0.0%	40.4%	58.0%	0.0%	0.0%	70.6%	16.9%

※後発品のある先発品を数量の多い順に最大10品目掲載しています。
 後発品の実績は薬剤コード9桁で発行し後発品がある場合に発行しており、
 有効成分・用法用量の違いは考慮していません。

ジェネリック医薬品に関するお知らせ（院内版）

～貴医療機関の処方状況について～

〒000-0000
 ●●●● 1丁目1番20号

医療法人 ●●病院 御中

全国健康保険協会 ○○支部
 〒XXX-XXXX
 ○○市○○区1-1-1
 ○○○ビル ○○階
 TEL: XXX-XXX-XXXX

全国健康保険協会（協会けんぽ）の事業運営につきまして、平素より格段のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。
 さて、平成29年6月の閣議決定において「2020年9月までにジェネリック医薬品（以下、後発品）の使用割合を80%以上とし、できる限り早期に達成できるよう、更なる使用促進策を検討する。」と定められました。
 協会けんぽといたしましては、加入者の方のお薬代や保険料の負担軽減に繋がることから、後発品の普及促進の取組を積極的に進めています。この取組の一環として、協会けんぽ加入者の方のレセプトを基に、地域における後発品使用割合等について、医療機関等へ情報提供を行っております。後発品の取扱をご検討される参考資料として、ご活用いただければ幸いです。

1. 協会けんぽ加入者への処方状況

「貴医療機関」「二次医療圏」「県平均」の後発品にかかる処方状況をお知らせします。

医療法人 ●●病院	院内処方		
	貴医療機関	二次医療圏平均	県平均
人数	725人	217人	223人
後発品を処方した加入者数	367人	47人	47人
後発品を処方した加入者割合	50.6%	21.6%	21.1%
数量	115,746	7,374	7,613
後発品のある先発品処方数量	33,433	1,604	1,581
後発品の処方数量	49,108	3,115	3,383
後発品数量割合	59.5%	66.0%	68.1%
金額	6,073,951円	1,239,377円	1,149,593円
後発品の薬剤金額（10割）	986,787円	116,008円	118,260円
後発品金額割合（10割）	16.2%	9.4%	10.3%

※本紙に掲載している情報は、協会けんぽ平成31年4月診療分の医療レセプトにもとづいて作成しています。
 ※入院（DPC含む）レセプトが存在する場合は、入院と入院外を合計して処方数量や薬剤金額等を表示しています。

患者に安心感を与えるための説明

～後発品使用促進に向けた医療機関の取組事例～

精神科の患者には、特定の医薬品へのこだわりが強い患者や、名称を変更することを嫌がる患者もいた。このような患者に対しては「同じような効果があるから試してみよう」と勧め、一定期間使用してもらい、検査結果等で差異がないことを示したうえで使用を継続してもらうように努めていた。

効果がなかったり、弱かったらもとに戻すこともできることを前提に持ちかけ、患者の不安を取り除くことが重要であった。
 ジェネリック医薬品を使用していることをホームページ上でアナウンスしていた。
 これにより患者に安心感を与え、医師の考えを示すことができた。

厚生労働省：「平成26年ジェネリック医薬品使用促進の取組事例とその効果に関する調査研究報告書」より

(裏面)

2.後発品数量割合と医薬品処方数量による貴医療機関の位置づけ

「後発品数量割合（縦軸）」と「医薬品処方数量（横軸）」をもとに貴医療機関の位置づけをお知らせします。地域の後発品使用状況を参考にさせていただくとともに、後発品の使用促進にご協力をお願いします。

● 貴医療機関 (○○○○○) ● 貴医療機関 (2019.4) ● 地域（都道府県）の医療機関

3.貴医療機関の薬効分類別後発品数量割合

貴医療機関で「後発あり先発品」の数量が多い薬効分類上位10種をお知らせします。国目標80%に達していない薬効は、特に後発品の使用促進にご協力をお願いします。

薬効分類	後発品数量	後発品数量割合 (%)
中枢神経系薬	10,399	58.8%
循環器系薬	6,967	70.5%
外科用薬	5,281	43.3%
抗がん剤	4,328	67.0%
消化器系薬	2,910	89.1%
アレルギー薬	1,495	78.0%
皮膚科系薬	876	70.3%
泌尿器系薬	383	60.1%
呼吸器系薬	250	63.7%
その他	217	65.7%

4.貴医療機関の年齢別後発品数量割合

貴医療機関における年齢別後発品数量割合をお知らせします。国目標80%に達していない年齢については、特に後発品の使用促進にご協力をお願いします。

年齢	処方数	後発品数量	後発品数量割合 (%)
0～9歳	94	42	50.0%
10～19歳	101	28	72.3%
20～29歳	3,831	73	73.0%
30～39歳	7,426	2,796	61.9%
40～49歳	17,671	4,595	96.5%
50～59歳	19,284	9,823	61.9%
60～69歳	23,540	9,933	57.8%
70歳以上	10,711	4,584	57.2%

※円の大きさは後発あり先発品数量+後発品数量

ジェネリック医薬品の原薬は海外の粗末なものを使っているのでは？

万一、純度の低い粗末な原薬が製剤にそのまま使用されているとすれば、その医薬品の有効性及び安全性に悪い影響を及ぼすこともあり得るでしょう。しかし実際には、承認審査の段階で、原薬及び製剤それぞれの品質がともに先発医薬品の品質と同等である以上であればあるかどうかを審査するとともに、製剤の生物学的同等性が保証されているかどうかを審査し、問題のない医薬品のみが承認されています。

また、原薬の純度に関する審査にあたっては、日米EU医薬品規制調和国際会議（ICH）の合意に基づく「新薬有効成分含有医薬品のうち原薬の不純物に関するガイドライン」を、ジェネリック医薬品についてもそのまま準用しています。

したがって、有効性及び安全性において先発医薬品と異なる影響を与えるような純度の低い粗末な原薬による製剤が、ジェネリック医薬品として承認されることはありません。

なお、海外からの輸入による原薬は、ジェネリック医薬品だけに使われているわけではなく、先発医薬品にも使われているものもあります。

※PMDAのホームページにて原薬登録簿（MF）が公開されています。
 厚生労働省：「ジェネリック医薬品への疑問に答えます ～ジェネリック医薬品Q&A～」より

参考：「ジェネリック医薬品に関するお知らせ～貴薬局の調剤状況について～」の見本 (表面)

6.貴薬局における後発品数量割合向上に寄与する上位10医薬品

後発品数量割合向上に寄与する上位10医薬品をお知らせします。国目標80%に達していない医薬品は、特に後発品の使用促進にご協力をお願いします。

医薬品名	後発品数量	後発品数量割合 (%)
ロシタリド錠 25mg	4,360	82.1%
ロシタリド錠 50mg	2,604	82.7%
メルピロリン酸ナトリウム錠 100mg	2,321	84.8%
メルピロリン酸ナトリウム錠 50mg	2,038	68.6%
ロシタリド錠 100mg	1,524	75.3%
ロシタリド錠 150mg	1,205	71.5%
ロシタリド錠 200mg	684	79.4%
ロシタリド錠 300mg	589	59.7%
ロシタリド錠 400mg	432	86.0%
ロシタリド錠 500mg	420	71.2%

※後発のある先発品を数量の多い順に最大10品目掲載しています。
 後発医薬品の有効性は薬価コード9桁で紐づく後発品がある場合に表記しており、効果効果・用法用量の違いは考慮していません。

1.協会けんぽ加入者への調剤状況

「貴薬局」「二次医療圏」「県平均」の後発品にかかる調剤状況をお知らせします。

	●●● 貴薬局	二次医療圏平均	県平均
人数	74人	258人	231人
後発品を調剤した加入者数	551人	208人	188人
後発品を調剤した加入者割合	81.8%	80.3%	81.2%
調剤数	77,019	48,745	45,832
後発品のある先発品調剤数	22,737	6,561	6,083
後発品調剤数	28,663	26,717	25,382
後発品数量割合	55.8%	80.3%	80.7%
金額	4,161,040円	2,475,654円	2,228,759円
後発品の薬剤金額 (10期)	972,025円	496,847円	464,650円
後発品金額割合 (10期)	23.4%	20.1%	20.8%

※本紙に掲載している情報は、協会けんぽ 平成31年4月診療分の調剤レセットにもとじて作成しています。

先発品から後発品に変更後、患者に副作用が発生した場合の責任は？

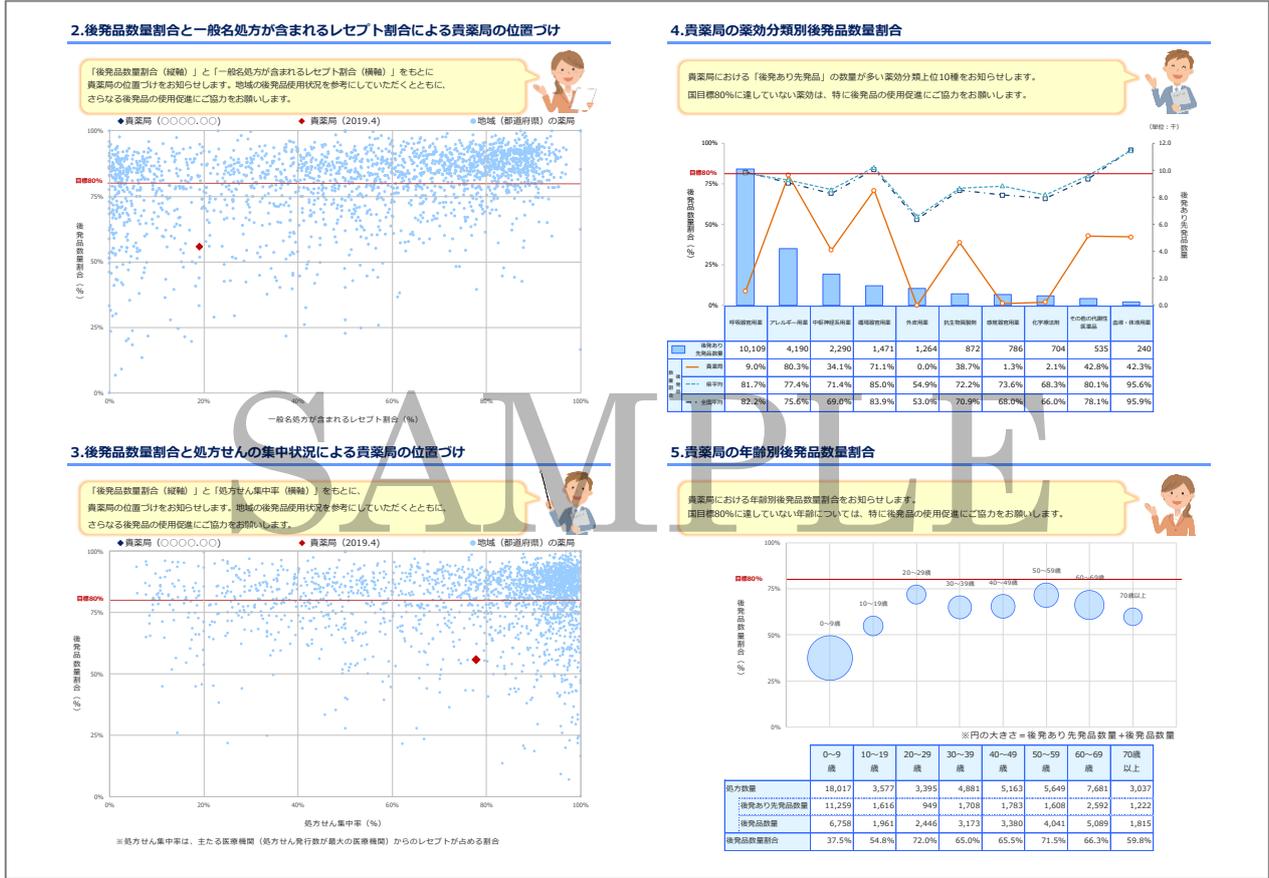
医師が先発医薬品を適正に処方し、変更不可欄に「レ」または「x」の印等のない処方箋について、薬剤師が適正に先発医薬品からジェネリック医薬品に変更した場合には、仮にその医薬品により副作用被害が発生したとしても、医師や薬剤師にその副作用の責任が生じるものではありません。

適正に使用したにもかかわらず副作用による一定の健康被害が生じた際には、先発医薬品、ジェネリック医薬品のいずれの使用であっても、製造販売業者の社会的責任に基づく拠出金等を財源とした「医薬品等副作用被害救済制度」の対象となり得ます。ジェネリック医薬品であるという理由で救済制度の対象から外れることはありません。

※医薬品等副作用被害救済制度についてはPMDAのホームページをご覧ください。

厚生労働省：「ジェネリック医薬品への疑問に答えます ～ジェネリック医薬品Q&A～」より

(裏面)



参考：「医薬品実績リスト」の見本

五十音	No.	医薬品名	メーカー名	薬価基準収載 医薬品コード	薬効分類 コード	一般名処方の 標準的な記載	薬価	数量	医療 機関数	薬局数	患者数	患者 割合
ア	1	先発	アーチスト錠 10mg	---	2149032F1021	【般】カルベジロール錠 10mg	48.3	35,073	77	323	692	16%
		後発	カルベジロール錠 10mg 「ザワイ」	沢井製薬	2149032F1099		19.3	123,757	79	598	2,059	84%
		後発	カルベジロール錠 10mg 「トローフ」	東和薬品	2149032F1129		19.3	30,815	38	172	583	
	2	先発	アーチスト錠 2.5mg	---	2149032F4020	【般】カルベジロール錠 2.5mg	22.0	50,823	42	268	896	17%
		後発	カルベジロール錠 2.5mg 「ザワイ」	沢井製薬	2149032F4039		9.9	126,723	60	515	1,408	83%
		後発	カルベジロール錠 2.5mg 「トローフ」	東和薬品	2149032F4098		9.9	23,685	12	85	275	
	3	先発	アイミクス配合錠HD	大日本住友製薬	2149118F2026	【般】イルベサルタン・アムロジピン 10mg 配合錠	~9.9	14,426	---	55	144	24%
		後発	イルベサルタン配合錠HD 「DSPB」	D S ファーマプロモ	2149118F2034		53.1	59,925	21	321	1,269	76%
		後発	イルベサルタン配合錠HD 「杏林」	キョーリンリメディオ	2149118F2093		53.1	10,005	---	80	212	
	4	先発	アイミクス配合錠LD	大日本住友製薬	2149118F1020	【般】イルベサルタン・アムロジピン 5mg 配合錠	~53.1	34,905	22	244	744	27%
		後発	イルベサルタン配合錠LD 「DSPB」	D S ファーマプロモ	2149118F1038		46.3	36,589	12	265	766	73%
		後発	イルベサルタン配合錠LD 「杏林」	キョーリンリメディオ	2149118F1097		46.3	6,666	---	55	150	
ラ	1361	先発	リシノプリル錠 10mg 「トローフ」	---	2144006F2118	【般】リシノプリル錠 10mg	11.0	4,240	---	---	---	---
		後発	リシノプリル錠 10mg 「日医工」	日医工	2144006F2150		11.0	3,767	---	33	62	86%
		後発	リシノプリル錠 10mg 「タイヨー」	武田テバファーマ	2144006F2134		11.0	2,420	---	32	47	
		後発	リシノプリル錠 10mg 「ザワイ」	沢井製薬	2144006F2169		17.5	2,355	---	29	46	
		後発	その他	---	---		---	~17.5	385	---	---	
ワ	1362	先発	ワソラン錠 40mg	マイラン E P D	2171008F1070	【般】ベラamil 塩酸塩錠 40mg	7.1	68,207	114	295	656	43%
		後発	ベラamil 塩酸塩錠 40mg 「タイヨー」	武田テバファーマ	2171008F1088		6.3	64,184	23	306	595	57%
		後発	ベラamil 塩酸塩錠 40mg 「J G」	大興製薬	2171008F1118		6.3	19,676	13	98	158	
		後発	ベラamil 塩酸塩錠 40mg 「ツルハラ」	鶴原製薬	2171008F1126		6.3	14,372	11	48	132	
他	1363	先発	P L 配合顆粒	塩野義	1180107D1131	【般】プロメタジン 1.35% 等配合非ピリン系感冒剤	6.4	76,758	314	821	3,454	52%
		後発	トローチーム配合顆粒	東和薬品	1180107D1123		6.2	44,513	38	441	2,185	48%
		後発	サラザック配合顆粒	武田テバファーマ	1180107D1107		6.2	10,086	---	89	479	
他	1364	先発	2mg セルシン錠	武田薬品	1124017F2135	【般】ジアゼパム錠 2mg	5.9	21,267	48	177	354	24%
		後発	ジアゼパム錠 2mg 「アメル」	共和薬工	1124017F2194		5.6	33,627	35	165	531	76%
		後発	ジアゼパム錠 2mg 「トローフ」	東和薬品	1124017F2054		5.6	27,292	25	147	398	
後発	その他	---	---	---	~5.6	12,314	11	78	174			